

ビキビキワクワクの入学式

みんなと仲良くなれるかな…

町民憲章

わたしたちは、津軽海峡の青い海と美しいみどりの丘と、太陽に恵まれた本州の最北の地に住む大間町の町民です。

先人の力と汗の偉業をたたえ、自然といつくしみ、郷土を愛し、自覚と責任をもって、文化的でたくましく、豊かで明るく、うるおいのある住みよい町にするためにこの憲章を定め実践します。

1. 健康でよく働く豊かな町をつくりましょう。
1. きまりを守り、明るく住みよい町にいたしましょう。
1. 教養と文化の高い清らかな町をめざしましょう。
1. 互いに話し合う平和でなごやかな町をきずきましょう。
1. 人を愛し、まことをつくすしあわせな町に育てましょう。

4月7日(水)「奥戸小学校入学式」

平成22年度施政方針

町民とともに町づくり



大間町長 金澤満春

私は町長就任以来、地域の皆さんが「のびのび・生き生き・悠悠」と暮らせる町を実現するため地域の皆さんとの対話を大事にし、町民一人ひとりが町づくりの主役であることを認識し、私たちの町大間を築くことを目標に取り組んでまいりました。平成22年度においても、この基本的考えの下、町政運営に取り組んでまいります。

さて、我が国は昨年の政権交代によって民主党を中心とした連立政権が発足し、明治以来の中央集権的官僚政治から主権者中心の分権型社会をめざす地域主権改革を進めています。その趣旨は地域にはそれぞれの特色があり違いがある。その特色や違いに応じた政策は、地域自らが責任をもって考えるべきであり、地域の人たちが自らの力で地域をつくるのが大事であります。そのためには、中央政府が権限や財源を地方に分け与えるのではなく、国と地方が対等の立場に立つて国を形成することを目指しています。政府は、去る3月3日の第2回地域主権戦略会議で国の出先機関の原則廃止や、国のひも付き補助金の代わりに自治体が

自由に使える一括交付金の導入などの改革案を盛り込んだ地域主権戦略大綱(仮称)を今夏をめどに正式決定するスケジュールを了承し、一括交付金は、平成23年度からの導入予定で、今秋から制度設計の議論を本格化する見通しを示しました。また、地方に影響を及ぼす国の政策を閣僚と自治体代表者が話し合う国と地方の協議の場設置法案と、国が法令で自治体の仕事を縛る義務付け見直しのため関係する法律をまとめて改正する地域主権推進一括法案を了承するなど、平成25年夏までとっていた地域主権改革実現の時期を平成23年度終りか24年度初めに前倒しする考えを示しています。このことを踏まえ、時代に即した地域の特性を生かした行政運営を行うため、『自立した、活力と元氣あふれる、輝くまち「大間」』を将来像として設定した第5次大間町総合計画を基本とした町づくりに取り組んでまいります。

また、大間町も今年4月1日から過疎地域自立促進特別措置法の適用を受けることになりました。この制度を活用するための計画作成を早急に進めてまいります。

す。

今、地域の皆さんが一番心配されている大間函館航路の存続についてであります。現在、青森県・津軽海峡フェリー・町との三者により存続のための協議を進めているところであります。航路の必要性については誰もが認識しているところであります。運航の方法など、まだまだ課題が残されています。これらの課題を早期に解決し、地域の皆さんに安心していただけるよう努めてまいります。私は、この航路が地域住民はもとより、青森県民や日本国民にとって重要な航路であることを議会の皆さんとともに訴えてまいりました。今後も国に対し国土軸として、国の責任の下で航路を維持していただくよう求めてまいります。

私は、地域づくりの基本は教育であると考えています。このことから、小中学校における基礎学力の向上を図るため町が採用する臨時講師を配置してきめ細かな指導ができるよう努めてまいります。施設整備では、懸案でありました大間中学校グラウンド改修工事に着手いたします。このことにより、授業や部活動が活発に行われ、子供たちの基礎体力向上とスポーツを通じた人間形成が図られることを期待しています。更には、ナイター野球やソフトボールなど社会体育の振興に貢献できるよう一般開放を進めてまいります。また、奥戸地区の老朽化が著しい公民館分館・農業研修センター・奥戸コミュニティセンター（仮称）建設に向け設計に着手いたします。

産業振興では、基幹産業である漁業については、昆布の不漁対策やナマコの種苗の継続など前浜を豊かにする対策や後継者育成について漁協と協議しながら進めてまいります。農業については、耕作放棄地の活用や農業従事者の育成などの方策を農業委員会や農家との協議を行いながら進めてまいります。

畜産業では、後継者の育成を図るとともに、大間牛の消費拡大を図るため、地元商店や料飲店・宿泊施設

などで安定して提供できるシステムを構築するための協議を関係機関と進めてまいります。

商工観光についてであります。観光は、地域産業に貢献できる産業として大きな役割を担っています。我が町においてもマグロの知名度の高まりとともに観光客が増加してまいりました。この状態を更に増進するため、観光ガイドの育成・研修やイベント企画経営者の育成事業を実施いたします。

福祉事業では、老人福祉施設「くろまつ」のスプリングクラー・外壁・屋根の改修工事を実施いたします。また、ふるさと雇用再生特別基金事業を活用し、毎戸訪問による要援護者の把握や災害時の避難対応の強化充実を図るための要援護者実態調査事業を実施いたします。

保健事業では、健康診断の受診率を上げるため検診車による集団検診を2回と5月から12月の期間大間病院で検診を受けられるようにいたしました。町民憲章で定めた「健康でよく働く豊かな町」をつくるには町民一人ひとりが心身ともに健康であることが大事であると考えます。そのためにも、年1回の検診を受けるよう健康への意識高揚を図ってまいります。

社会基盤の整備につきましては、道路・港湾・漁港・上下水道など、住民生活の利便性の向上を図るための事業を整備計画に基づき進めてまいります。

先に述べましたように地域主権改革が加速されています。このような中にも私たちが地方自治体は、地域住民福祉の向上と町勢発展のため歩み続けなければなりません。『自立した、活力と元氣あふれる、輝くまち「大間」』を実現するため議員各位をはじめとする町民皆様の知恵をお借りしながら、目的達成のため努力してまいりますので、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。施政方針といたします。

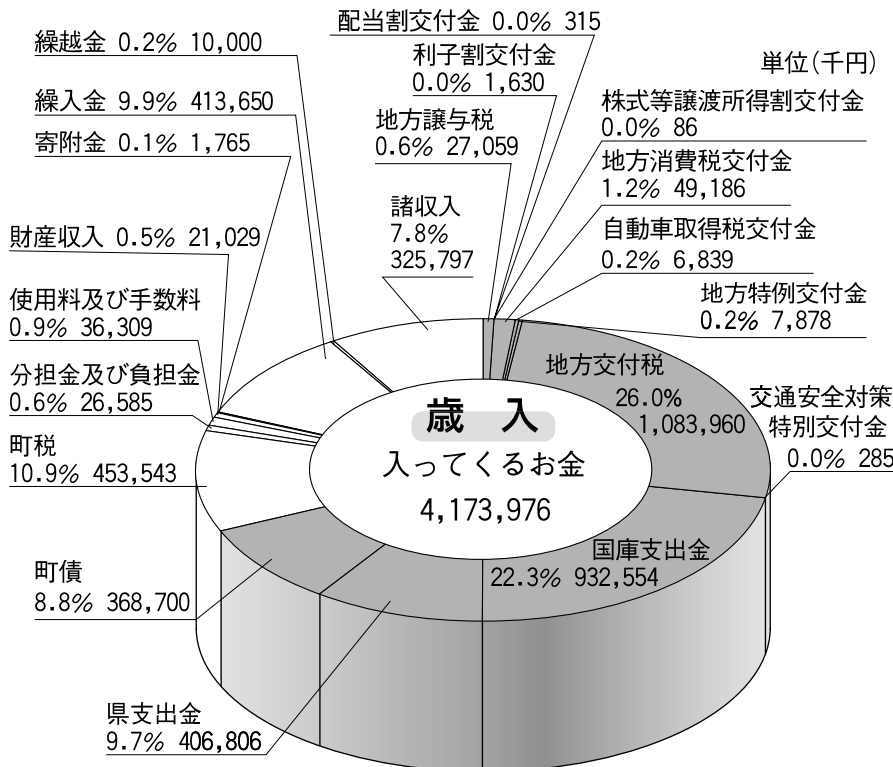
今年度の当初予算額

町の台所事情

41億7,397万6千円

平成22年度
当初予算

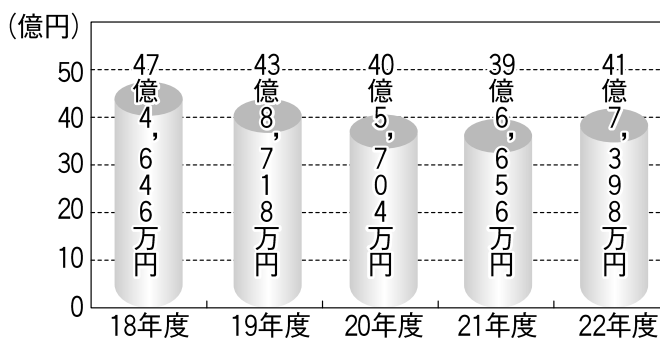
前年度比 2億741万7千円の増 (5.2%増)



厳しい財政状況の中、 予算の効率的運用を徹底

昨年度当初予算比で2億741万7千円の増額(5.2%増)となった今年度の当初予算ではありますが、その執行にあたっては事務事業の見直しを行い、効率的運用を図ることを基本とした今年度の予算編成が行われ、平成22年の第1回町議会定例会(3月議会)において、一般会計及び特別会計予算などの議案が可決されましたので、その主なものについてお知らせいたします。

自主財源
 (町独自の徴収や収納)
 依存財源
 (国や県から交付されるお金)



当初予算額の
推移

老人保健特別会計予算

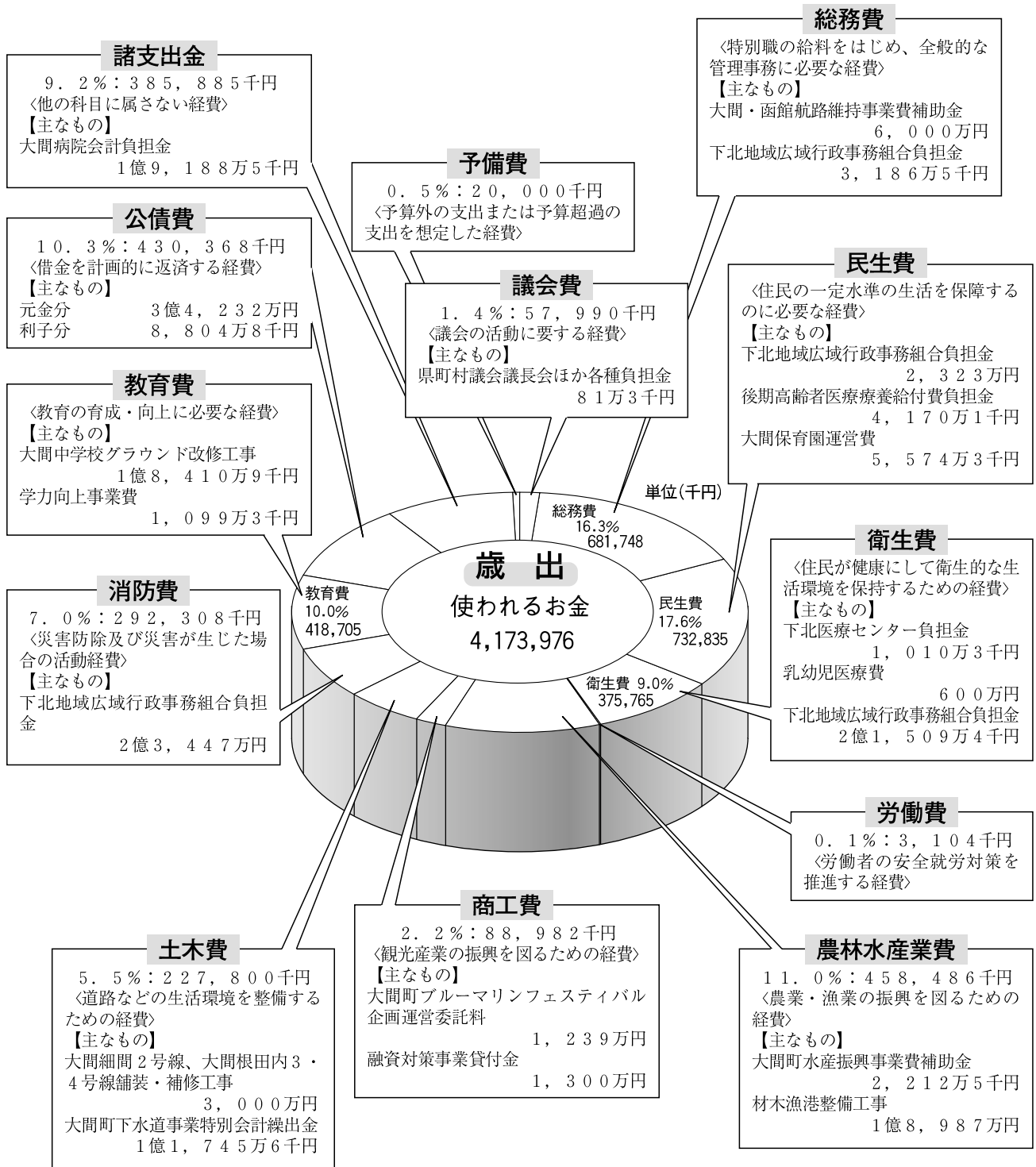
112万6千円 (76.9%減)
歳入の主なものは支払基金交付金56万5千円。歳出の主なものは医療給付費100万円。

海峡保養センター事業等特別会計予算

1億4,537万7千円 (1.1%増)
歳入の主なものは海峡保養センター事業収入の1億1,142万1千円。歳出の主なものは光熱水費等需用費、管理組合業務等委託料合わせて1億3,511万9千円。

国民健康保険特別会計予算

9億7,786万2千円 (1.3%減)
歳入の主なものは医療給付費分・後期高齢者支援金分・介護納付金分を合わせて2億9,494万7千円。歳出の主なものは保険給付費の5億9,612万4千円。



水道事業会計予算	下水道事業特別会計予算	介護保険特別会計予算	後期高齢者医療特別会計予算
収益的収入及び支出 収入 1億5,784万円 支出 1億3,121万6千円 資本的収入及び支出 収入 205万9千円 支出 8,439万9千円 (不足分は内部留保資金で補填)	4億7,559万9千円(64.8%増) 歳入の主なものは事業収入1,674万3千円、国庫支出金1億8,380万円。歳出の主なものは浄化センター建設工事委託料2億7,800万円、管渠布設工事等4,350万円。	4億3,509万5千円(3.4%増) 歳入の主なものは介護保険料7,038万7千円。歳出の主なものは保険給付費3億7,785万2千円。	4,634万9千円(2.2%減) 歳入の主なものは後期高齢者保険料2,471万3千円。歳出の主なものは後期高齢者医療広域連合納付金4,338万2千円。



ご入学 おめでとう



▲おにいさん・おねえさんのマネっこして踊ってみたよ♪

新しい18名のお友達が仲間入り☆ ～大間幼稚園入園式～

3歳児14名、4歳児4名を新たに迎えた大間幼稚園で4月8日（木）、晴天に恵まれ入園式が行われました。いつもとは違う雰囲気泣いていた新入園児たちも、名前を呼ばれると「ハイ！」と元気に返事をし、先生方やおにいさん・おねえさんと一緒に「アンパンマン」の手遊び歌を歌っていました。

川端園長は、「年長さんは新しいお友達に優しく何でも教えてあげてください。みんなで幼稚園に行くことが楽しみになるように過ごしましょう。」と挨拶し、「春がきたんだ」や大間幼稚園歌をおにいさん・おねえさんたちが元気に歌い、新入園児を歓迎しました。



▲なんだかドキドキするなあ・・・



▲みんなで元気にうたったよ♪



▲ねえねえ、今呼ばれたよ！

ピッカピカの1年生☆ ～奥戸小学校入学式～

4月7日（水）、各学校で入学式が行われました。今年は晴天にも恵まれ、新たなスタートにふさわしい日となりました。奥戸小学校では新入生10名が元気よく行進しながら入場し、担任の先生から名前を読み上げられると大きな声で返事をしていました。

その後、2年生が「ご入学おめでとうございます。学校はとても楽しい所です。明日から元気に学校に来て下さい。私達2年生も優しくお世話してあげます。これから一緒に勉強したり仲良く遊んだりするのが楽しみです。」と新入生を歓迎しました。



▲静かにきちんとお話を聞くことができました。



▲2年生による歓迎の言葉



弁天神社例大祭「さがさんじ」

4月3日（土）今年1年の豊漁や海難事故の防止を祈願する、弁天神社例大祭が行われました。

当日は、朝9時から稲荷神社で祈祷、玉串奉てん、神楽奉納が行われました。昨年に引き続き、今年も強風のため弁天島にある弁天神社本殿へは行けませんでした。大間崎の弁天神社拝殿に場所を移し、更なる祈祷、神楽奉納が行われました。



青森県代表 大間町スポーツ少年団 見事ベスト8！

3月27日から3日間、徳島県鳴門市で第32回全国スポーツ少年団剣道交流大会が開催され、各都道府県を勝ち抜いた48チーム計240名の選手が参加しました。本県の代表として小学校の団体戦に出場した5人の選手は、全て大間町の小学生です。

監督の秋元新也先生は、「選手たちは、全国大会という大舞台で100パーセント以上の力で戦ってくれた。強豪『京都』を破ったことや、選手一人ひとりの頑張りを金澤町長に報告した時、私自身何度も何度もこみ上げてくるものを感じた。メダルには手は届かなかったが、選手には私から『金メダル』を捧げたい。選手みんなは、これからも『心と技』の精進を忘れないでほしい。」と嬉しそうに語ってくれました。



▲左から山田 遥さん、古川黎乃さん、新田 樹くん、齋藤魁斗くん、佐々木貴也くん

**大間病院歯科は
平成22年9月30日
をもって閉鎖します**

大間病院歯科医師が退職することとなり、新たな医師確保が困難なため、平成22年9月30日をもって歯科を閉鎖することといたしました。地域住民の皆さまには大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解いただきますよう宜しくお願いいたします。

なお、6月1日より新患の受付ができなくなりますが、現在治療中の患者様については、治療終了まで引き続き対応させていただきます。

問 大間病院 ☎ 37-2105

新任教職員・医師の紹介〔敬称略〕

★紹介内容

- ①氏名
- ②担当教科又は役職
- ③前任校
- ④趣味・特技
- ⑤ひとこと

大間小学校



①田嶋 節夫
②校長
③脇野沢中学校

⑤子ども一人一人に寄り添い愛情を注ぎしつかりとした志をもたせ、どんな障壁があっても最後まで諦めることなく自分の良さを大事にして、一日一日を努力する子どもたちを育てたいです。



①西川 正之
②6年2組担任
③苫生小学校

④スキー・楽器いじり・弁当づくり
⑤早く大間の町に慣れて、子どもたちの健やかな成長のために精一杯頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。



①山本ゆかり
②3年1組担任
③脇野沢小学校

④読書・興味を持ったもの（その時々で変わる）を調べることに。

⑤初任者の時、大間に来て9年間任んでいたことがありますが。その当時も大変お世話になりました。十二年ぶり、再び戻って来ました。「年と体重だけ増えて戻って来た。」と言われないよう、頑張つて大間の町に恩返しをしたいと思つています。よろしくお願ひします。



①越田 久子
②2年2組担任
③苫生小学校

④バスケットボール
⑤大間小学校の子どもたちのパワーに負けないよう



①木村 悦子
②算数
③蛇浦小学校

に、勉強も運動も全力で頑張ります！

④ドライブ
⑤3・4年生の算数の少数指導の担当になりました。大間小の元気な子どもたちと楽しく学習していきたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。



①木村 正
②校長
③城下小学校

奥戸小学校

④読書・ドライブ
⑤赴任してまもなく、子どもたちが元気な声で挨拶してくれて、とても嬉しくなりました。明るく元気で、未来ある子どもたちのために、保護者の皆様や地域の皆様のご協力をいただきながら、一生懸命に頑張りたいと思ひます。



①小泉 秀次
②教頭
③下風呂小学校

ます。どうぞよろしくお願ひ致します。

④野球観戦・ドライブ・映画
⑤元気で明るい子どもたちと接し、奥戸小のために精一杯頑張ろうと思ひます。よろしくお願ひします。



①熊谷真理子
②3学年担任
③易国間小学校

④旅行
⑤八年ぶりに大間にもどってきました。今回は奥戸小学校に勤務です。素直で明るくかわいい子どもたちに囲まれ、私もパワーをもらっています。ファイトがわいてきました。奥戸小の子どもたちのために精一杯努力したいと思ひます。よろしくお願ひします。



①能戸 修一
②特別支援学級
③七戸中学校

④釣り・剣道
⑤母校である奥戸小学校に勤めることができ嬉しいです。何事も精一杯取り組めます。よろしくお願ひします。



①泉 代志子
②臨時用務員
③新採用

④ドライブ・野球観戦
⑤子ども達の反応が気になりましたが、みんな元気に挨拶してくれてとても嬉しかったです。母校である奥戸小学校で明るく元気に頑張つて行きたいと思ひます。よろしくお願ひ致します。

大間中学校



①對馬 寿之
②教頭
③むつ中学校

④スポーツ全般（専門は陸上競技です。）

⑤弘前市出身ですが、下北での教員生活も二十七年目になります。新任教頭ということで、毎日が学びの連続という段階です。一日も早く、生徒・保護者の皆様、大間町の皆様の期待に応えられるよう、日々精進していきたいと思えます。宜しくお願ひします。



①岸 健一郎
②1年主任・理科
③田名部中学校

④アクション映画を見ること

⑤大間中学校でお世話になることになりました。赴任したばかりで分からないこともありますが、一生懸命、前向きに取り組みたいと思ひます。今後のご指導よろしくお願ひします。



①平沢 和哉
②国語
③東通中学校

④ドライブ・磯釣り・旅行・球技（野球・サッカー）
⑤大間町に初めて赴任するというところで、とてもわくわくしています。大間中学校のために学習・行事・部活動と全力で頑張りたいと思ひますので、保護者の皆様、そして地域の皆様の応援をよろしくお願ひします！



①三浦 晋平
②社会
③川内中学校

④読書・スポーツ観戦
⑤新天地・大間で、みなさんとともに授業・部活・行事などさまざまな活動ができることを楽しみにしています。よろしくお願ひします。



①伊藤 厚
②理科
③新卒

④野球
⑤一年目なので、若さを前面に押し出して精一杯頑張ります。



①沢尻 祐子
②主事
③田名部中学校

④ドライブ・バスケット
⑤慣れないことだらけで毎日が新鮮です。一日も早く慣れるように頑張りますのでよろしくお願ひします。



①太田眞佐清
②教頭 理科
③福浦中学校

④釣り・山菜採り
⑤平成八年から四年間、大変お世話になりました。これからまた地域の方々と協力しながら、生徒と共にがんばりますので、よろしくお願ひします。



①千葉 美枝
②音楽・家庭科
③田名部高校・田名部高校大畑校舎・大湊高校川内校舎

④ドライブ・映画鑑賞
⑤常に初心を忘れず、そして、歌声あふれる学校になるよう、一生懸命頑張りたいと思ひます。よろしくお願ひします。



①成田早希子
②養護助教諭
③福浦小中学校

④読書・散歩
⑤奥戸の生徒たちが毎日元気に過ごせるように、がんばってサポートしていきたいと思ひます。また、大間町民となつたので、大間の素敵なところをたくさん見つけたいです。



①高橋 順
②校長（理科）
③北斗高校

④釣り（マグロ釣りに同行した経験もあります）・スキー

⑤三十年前の初心に立ち返り、本県の未来を担う人づくりに全力を尽くしたいと思ひます。



①中鉢 一美
②英語・1学年主任
③弘前高校

④ラーメン食べ歩き・温泉・アメリカのドラマを見ること

⑤昨年度B-1グランプリ優勝の横手やきそばのふるさとに生まれ、以降、無類の麵好きとして現在に至ります。新しい生徒たちに出会えることを楽しみにやつて参りました。皆さんから多くの事を学び、充実した教員生活を送りたいと思ひます。どうぞ宜しくお願ひします。



①濱田 隆司
②保健体育・教務・生徒指導部
③新採用

④おもちゃ集め
⑤初めて下北にまいりました

た。大間の子ども達と一緒に、汗をかいて成長していきたいと思っています。よろしくお願ひします。



①石田 真
②商業・3学年主任
③三沢商業高校

④ラグビー・フットボール
⑤採用になってから初めての転勤を迎えました。初心を忘れず生徒のために頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。



①小野 綾子
②国語
③野辺地高校

④ピアノ
⑤海が好きなので大間での勤務が楽しみです。一生懸命、頑張りますのでよろしくお願ひします。



①棟方 恵実
②養護教諭
③新採用

④旅行（でも運転は苦手）
⑤子ども達の健康、そして笑顔のために頑張ります。

す。よろしくお願ひいたします。



①佐々木耕造
②保健体育・数学

④釣り・ドライブ
⑤生まれ育った大間で教員として働けるなんて夢にも思いませんでした。初めてなので何事にも挑戦する気持ちで頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。



①久保 顯
②理科（生物）
③前奥戸中学校長・八戸工業大学（継続）

④海釣り・川釣り・山歩き・ものづくり（木材加工や金属加工）
⑤三度目の大間町の勤務となりました。地域のことは知っているつもりですが、新たな気持ちで頑張ります。よろしくお願ひします。



①田中 優一
②事務主事
③新採用

④卓球・将棋・釣り・ビリヤード
⑤様々なスポーツに挑戦したいと思っておりますが、その前にしっかりと仕事を覚えられよう頑張りたいと思いますので、よろしくお願ひします。



①岩村 暢寿
②内科医長
③青森県立中央病院

④弓道・料理
⑤出身は旧金木町で、大学以外は青森で暮らしていました。下北には小さい頃に家族で旅行に来たくらいで、ほぼ初めてです。まだまだ不慣れですが、海の幸・山の幸をいっぱい食べて、仕事も精一杯頑張りたいと思っています。何卒よろしくお願ひします。



求む！君の勇気と正義感 警察官A(大卒)を募集します！

青森県人事委員会及び青森県警察本部では、警察官Aの採用試験を行います。採用予定人員、受験資格等は次のとおりです。

〔受付期間〕 5月31日(月)～6月25日(金) 〔第一次試験〕 7月11日(日) 〔試験場所〕 青森市

試験種別	採用予定人員	受験資格
警察官A(男性)	未定	昭和53年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法による大学(短期大学を除く。)を卒業した者又は平成23年3月31日までに大学を卒業する見込みの者。
警察官A(女性)	未定	

なお、警察官A(男性)のみ、警視庁、埼玉県、千葉県、神奈川県及び静岡県を志望する人も同時に受験することができます。(受験資格は志望する都県によって異なるので、それぞれの都県に問い合わせてください。)

また、受験資格等は変更になることがありますので、詳細については、それぞれの試験案内で確認してください。

◎受験手続、その他の問い合わせ先

青森県警察本部警務課採用係 ☎017-723-4211(内線 2663~2666)又は県内各警察署

H22. 婦人がん検診のお知らせ

日にち・場所

- ① 6月28日(月)総合開発センター
- ② 6月29日(火)奥戸農業研修センター

申込み方法

お近くの保健協力員に申し込むか、直接役場住民福祉課へご連絡ください。

検診内容	対象者	値段
① 乳がん検診	30歳以上女性 (40歳以上は2年に1回)	300円
② 子宮がん検診	20歳以上女性	600円
③ 骨そしょう症検診	40歳以上女性	無料

※料金が無料になる方:

70歳以上の方、65歳以上で身体障害者手帳を持っている方、生活保護・非課税世帯の方

※その他、特定健診・がん検診について:

5月25日(開発センター)・6月8日(奥戸農業研修センター)及び大間病院(5月以降から開始)で行います。詳しくは広報折込をご覧ください。



「育児中のお母さんの集い」のお知らせ

お母さん同士の交流を深める場として、
また、小さいお子さん同士のふれあいの場として、
「育児中のお母さんの集い」を開催します。
興味のある方、参加希望の方はご連絡ください。

大間町役場住民福祉課

保健師まで

電話 37-2111



健康ですか…※ 保健衛生事業 (5月分)

事業内容	期 日	対象者・その他	場所・時間
サロンぬくもり 心の健康相談	5月11日(火)	精神保健福祉ボランティアがお待ちしています。 また、保健師が心の健康相談を受け付けています。	大間町公民館2階 13:00~15:00
	6月1日(火)		
予防接種 ポリオ 三種混合	5月14日(金)	平成14年11月14日生まれ~平成22年2月14日生まれ 平成14年11月14日生まれ~平成22年2月14日生まれ	大間病院外来 受付/14:00~14:30
乳児健診	5月18日(火)	平成21年9月生まれ~平成21年11月生まれ	総合開発センター
ハローベビールーム	5月21日(金)	平成21年12月生まれ~平成22年1月生まれ 平成21年6月生まれ~平成21年7月生まれ	総合開発センター
特定健診・がん検診	5月25日(火)	総合開発センター 受付/6:00~9:00	
	6月8日(火)	奥戸農業研修センター 受付/6:00~9:00	

※乳児健康診査・ハローベビールーム及び予防接種対象者には、郵送にて詳細をお知らせしています。

平成22年度 社会教育・年間行事予定

※平成22年度の主な事業・行事予定をお知らせいたします。

月 日	事業・行事	場 所
7月31日～8月1日	第65回県民体育大会	五所川原市ほか
8月15日	平成22年度大間町成人式	ウ イ ン グ
9月5日	第18回県民駅伝競走大会	青 森 市
9月26日	第25回はまなす駅伝大会	町 内
10月17日	戸井地区文化祭（交流事業）	函 館 市 戸 井
10月24日	道南駅伝大会（交流事業）	函 館 市 戸 井
11月6～7日	第35回町民文化祭	大間町立公民館
11月7日	第32回大間町音楽祭	ウ イ ン グ
12月5日	第25回大間町少年柔道大会	大間中学校体育館
平成23年1月6日	第39回書き初め席書大会	大間中学校体育館 奥戸中学校体育館
1月8～9日	書き初め展示	大間町立公民館
1月16日	第47回大間町少年剣道大会	大間中学校体育館
2月6日	第26回むつ下北地区子ども会郷土芸能発表会	下北文化会館
2月12日	第29回大間町青少年健全育成推進大会	ウ イ ン グ
3月6日	第7回北通り地域伝承郷土芸能発表会	ウ イ ン グ

問 大間町教育委員会 ☎37-2103

今月の あいさつ 運動

～児童生徒をみんなで見守りましょう～

5月27日（第4木曜日） 午前7：10～7：40

<大間地区>・大間小学校前交差点・町営住宅前交差点・大間保育園前交差点
<奥戸地区>・電源開発奥戸分所付近

学力向上研究会

奥戸小 教頭 小泉秀次

学校課題解決のための今年度の取り組みを紹介いたします。

◎今年度の学校の方針

教育目標
『夢を語り 自分を高める 奥戸の子』

努力目標

「すすんで学ぶ子」
「思いやりのある子」
「ねばり強い子」

学校課題

△学力の向上▽

ア. 基礎的・基本的な学習内容の定着
イ. 読解力や表現力並びに活用力や応用力の育成
ウ. 課題解決のための具体的な手順の育成

△社会性の育成▽

ア. 基本的な生活習慣の定着（ルール・マナー、生活チェックシート）
イ. 思いのある返事や挨拶
ウ. 教師が見ていない場での正しい判断力・行動規範の育成

△体力の向上▽

ア. スポーツ的ライフスタイルの定着
イ. 教科体育の充実
ウ. 健康・安全に努める態度

以上の方針をもとに課題解決のために次のように取り組みます。

(1) 基礎的・基本的な学習の定着

・奥小ドリルとチャレンジタイムの継続

・言語能力と読解力の育成

・読書活動の推進（大間読書サークルとの連携）

(2) 体験的な学習及び問題解決的な学習による、自ら学び自ら考える力の育成

・地域諸団体との連携

(3) 教えて考えさせる授業づくりの実践

・考える基礎となる知識・理解並びに技能を確実に教える

(4) 豊かな人間性の基盤づくり

・生活習慣の育成

(5) 基礎体力づくり
・教科体育の充実
・業間マラソンの強化

いきいき学校通信

大間中学校

立派な入学式でスタート

充実した三年間のために

- ・思いやる豊かな心
- ・授業で勝負
- ・自立した生活

～ノーチャイムでの学校生活～

四月七日。新入生五十一名を迎え、平成二十二年度がスタートしました。

整然とした雰囲気の中にも、新入生の前向きな気持ちと二・三年生の温かな思いが感じられる入学式でした。

これからの中学校生活を充実したものにするために「お互いの違いを認め合い良さを学び合い、思いやりの心を持つて接すること、いじめや差別のない、みんなが安心して学べ、様々な活動を展開できるように、他を思いやるゆたかな心を大切にすること」、

「将来の進路実現のために

授業に集中し、学ぶ楽しさを味わい、中学生としての望ましい学習習慣を形成して、確かな学力を身につけること」

「中学生として、自ら考え正しく判断し、実行し、自分の行動の結果に責任を持つという自立した生活習慣を身につけるために、まずは大間中学校での完全ノーチャイムでの生活に慣れること」

「中学生として、自ら考え正しく判断し、実行し、自分の行動の結果に責任を持つという自立した生活習慣を身につけるために、まずは大間中学校での完全ノーチャイムでの生活に慣れること」

が大切です。

新入生代表 金澤和稔君

誓いの言葉より(抜粋)

「私たちは、今、中学生として、新しい生活への希望を膨らませ、今日の入学式を迎えました。：先輩たちの活動する姿から、中学生としての大切な事を学び、中学校生活に早く慣れ、充実した時間を過ごしたいと思えます。：私たち新入生は、三年間の中学校生活を全員が仲良く助け合い、大間中学校の生徒として責任



を持つて行動していくことを誓います。」(右写真)

生徒会会長 伊藤祐平君

歓迎の言葉より(抜粋)

「新入生の皆さん、御入学おめでとうございます。私たちは皆さんの御入学を心から歓迎します。：今年度の生徒会テーマは「信義」と言います。一度やると決めたことを、最後までしっかりとやり通そうという願いが込められたものです。：これから中学校で行われる全ての活動には、全校が一丸となって取り組まなければなりません。皆さんもこの大間中学校を大きく発展させていくために、欠かせない存在です。：新入生の皆さんと一緒に活動できることに、とてもわくわくしています。これからの活動を一緒に頑張っていきましょう。」

教育目標が変わりました

【教育目標】

- ・希望に向かい、学び続ける生徒
- ・自他を尊重し、高めあえる生徒
- ・命を大切にし、心身を磨く生徒

【努力目標】

- ・未来への明確な目標を持ち、学び方を身に付けることができる
- ・仲間の存在の大切さを知り、互いに自立を目指すことができる
- ・健康や安全の知識を身に付け、生活の中で活かすことができる

【経営の基本方針】

学校経営案より(抜粋)

教師と生徒、生徒と生徒間の信頼関係のもと学ぶ意欲と思いやりの気持ちと共により、自立できる生徒の育成を目指す

前年度は学校改革のキーワードに「自立」を掲げ、完全ノーチャイムでの学校生活など様々な教育活動を展開し、大きな前進を得ることができた。(中略)

今年度も、今、我々のみがこの生徒、保護者、地域と対面していることに自負と責任と情熱を持ち、前年度の流れを大事にしながらも、更なる改革的な取り組みを積極的に展開していきたい。また、教職員がそれぞれの個性と組織力を生かし、協同による教育活動を推進していきたい。



＋ 病院だより No.147 今月の担当医

内科医長 岩村 暢寿

はじめまして。この度4月より大間病院に勤務することになりました、岩村 暢寿（いわむら まさとし）と申します。出身は五所川原市（旧金木町）で『太宰 治』や『吉 幾三』が生まれた町です。去年は『太宰 治 生誕百年』ということもあり私の街も少しにぎわいました。また、地吹雪体験ツアーという奥津軽の冬の厳しい気候を逆手に取った町おこしもしています（実際に猛吹雪で生活していた身としては辛いものでしかありませんが）。大学を除いては青森で過ごしましたので、雪があるのは当たり前と思っていましたし、スキー、スノーボードは少々滑れますが、最近は寒中滑りに行こうとは思わなくなってしまいました。運動をすることがほとんどなくなってしまいました。今年は何か新たに挑戦してみようと考えています。

さて、最近の一部の関東や関西の都市部を除いて、医師不足は非常に大きな問題となり報道でも取り上げられることが多くなっています。私の街も医師不足の影響もあり一時、町の公立病院が救急受け入れ困難な時期がありました。地域で働く医師が必要とされていることを痛感しました。私は自治医科大学出身ということもあり、ここ大間でそのようなチャンスを得ることができうれしく思います。医師としての経験はまだまだ浅いですが、温かい地域の皆様の人生の先輩としての教えを頂きながら、皆様の健康を考え診療にあたっていければと思います。

簡単ではございますが、ご挨拶と自己紹介とさせていただきます。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

5月12日は、民生委員・児童委員の日です！

全国23万人の民生委員・児童委員は、全国民生委員児童委員連合会が提唱している民生委員・児童委員「**広げよう 地域に根ざした 思いやり**」行動宣言および「**第2次 民生委員・児童委員発 災害時一人も見逃さない運動**」のもと、地域の特性を活かした安全で安心なまちづくりを推進しています。

大間町民児協においても、平成19年度から取り組んでおります「災害時一人も見逃さない運動」事業によるネットワークを活かしながら、万が一の災害に備え、要援護者の把握などに加え、関係機関・団体との連携を密にして支援に努めます。

また、通常の委員活動も並行して行っておりますので、お気軽にご相談下さい。

※担当の委員は右記のとおりです。

☎ 住民福祉課：民児協担当 ☎37-2111（内線20）

大間町民生委員・児童委員

氏名	電話番号	担当地区・町内会
畠山 章	3 5 1 7	美島町・朝日町
岩佐 とし	2 0 7 7	ときわ町
松谷 慎子	2 3 9 9	割石
目時 浩美	4 5 1 0	汐見町・美島町
中新 幸子	2 0 5 4	日和町・カットシ
蛸子 研三	3 5 5 3	日和町・カットシ
泉山 英子	2 5 3 4	第二町内会・ときわ町
伊藤あき子	3 4 6 7	東浜町・浜町・台場町
山田 征英	4 4 4 3	上町・山道
若山もと子	4 1 1 0	細間道・第一根田内
佐藤 敬子	3 8 3 5	第二根田内
佐々木榮子	3 6 5 2	向町
菊池 弥生	3 0 1 7	上仏町
山本 稔	3 5 6 6	浜町第一・浜町第二
和田 久子	2 3 7 7	材木

大間町主任児童委員

氏名	電話番号	担当地区
熊谷 房子	2 8 2 2	大字大間
眞柄 生枝	2 8 0 6	大字奥戸

民生委員・児童委員

「広げよう 地域に根ざした 思いやり」 行動宣言 (抜粋)

1. 安心して住み続けることができる地域社会づくりに貢献します
2. 地域社会での孤立・孤独をなくす運動を提案し行動します
3. 児童虐待や犯罪被害などから子どもを守る取り組みを進めます
4. 多くの福祉課題を抱える生活困難家庭に粘り強く接し、地域社会とのつなぎ役を務めます。
5. 日頃の活動を活かし、災害時に要援護者の安否確認を行います。

平成22年度 特定健診のお知らせ

大間町国民健康保険では、国保に加入されている40歳～74歳までの方々を対象に生活習慣病予防を目的として「特定健康診査」を実施しております。

(高血圧、糖尿病、高脂血症等で医療機関にかかっている方は対象外となります。)

昨年度は「大間病院」のみで実施しましたが、今年度は「大間病院」で引き続き実施するとともに大間地区・奥戸地区において各1回ずつ受診場所を設置し「健診車を使った健診」を行ないます。健診の受診方法は下記のとおりとなります。

大間病院での健診は？

- 健診期間は 平成22年5月6日～平成23年3月31日までの病院の営業日となります。
- 受診の仕方は 大間病院へ電話または受付にて申し込み、受診する日を予約する。
(受診される方の都合に合わせた日程で受診することができます。)

移動健診車での健診は？

- 健診日及び場所 平成22年5月25日(火) 大間町総合開発センター (大間地区)
平成22年6月8日(火) 奥戸農業研修センター (奥戸地区)
- 受付時間 午前6時～9時まで

※移動健診車での健診日当日は、町のバスを運行しますのでご利用ください。

- 健診内容 特定健診(問診・身体測定・血圧・尿検査・血液検査・貧血・診察・心電図・眼底)がん検診(胃がん・肺がん・結核・大腸がん・前立腺がん・肝炎)
- 受診券は 対象者に対し、受診券と質問表を役場から送付します。
(保険証・受診券・質問表・受診の仕方を必ず持参する。)
- 受診結果は 健診の結果は受診後約1ヵ月後に通知します。なお、改善が必要な方々には保健指導をいたします。
- 健診料金は 特定健診については、40歳～74歳までの国保の加入者・生活保護世帯・75歳以上の方は無料です。がん検診については、住民税課税世帯は有料・非課税世帯並びに70歳以上の方は無料となります。

後期高齢者医療制度健康診査のお知らせ

○後期高齢者医療制度加入者の皆さんを対象に健康診査を実施しています。体の状態をチェックするためにも、健康診査を受診し生活習慣の改善に役立てましょう。

- [健診項目] 身体計測、血圧測定、血液検査、尿検査 等
 - [対象者] 75歳以上(65歳以上で一定の障害認定を受けている人)
 - [自己負担] 無料
 - [受付方法]
 - [受診方法]
 - [受診場所]
- 特定健診の受診のしかたと同じです。

お問い合わせ先	大間町 税務保険課	国保担当	☎37-2111	内線44
	〃	後期高齢者担当		内線43
	住民福祉課	がん検診担当		内線22
	大間病院 医事係	特定健診担当	☎37-2105	(代表)

自動車税・自動車取得税の減免について

身体障害者手帳、戦傷病者手帳、療育（愛護）手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方またはその方と生計を一にする方もしくは常時介護者が、これらの手帳の交付を受けている方の生業、通院、通学などのために自動車（営業用の自動車を除きます。）を利用している場合で、その障害の程度や自動車の使用状況などが一定の条件に該当するときは、申請により自動車税・自動車取得税の減免を受けることができます。

平成22年度からは、減免の対象範囲に肝機能障害が追加されました。対象となる方は、身体障害者手帳の交付を受けている場合、「1級から4級までの各級」に該当する障害の程度を有する方、戦傷病者手帳の交付を受けている場合、「特別項症から第5項症までの各項症」に該当する障害の程度を有する方となります。

なお、減免となる額については、次のとおり上限額が設けられています。

○自動車税の上限…税額45,000円

○自動車取得税の上限…課税標準額（障害者用の特別の仕様による装置の取付費用を除く。）250万円

また、すでに減免を受けている場合には、5月に東青地域県民局県税部から前年度の申請内容が記載された「自動車税減免予定通知書」が郵送されますので、記載内容に変更・誤りがないか確認してください。申請した内容に変更があった場合は、申請事項の変更の手続きが必要です。

問 下北地域県民局県税部納税管理課 ☎ 22-8581 内線211、210

下北地域広域行政事務組合汚泥再生処理センター整備事業に伴う「青森県環境影響評価条例」に基づく環境影響評価事後調査結果報告書の縦覧について

むつ市、下北郡4町村（大間町、東通村、風間浦村、佐井村）及び上北郡3町村（野辺地町、横浜町、六ヶ所村）から排出される「し尿及び浄化槽汚泥」を処理する計画の「汚泥再生処理センター整備事業」による環境への影響に関する事後調査結果報告書ができましたので、次のとおり住民の皆様にご覧いただきますようお願いいたします。

下北地域広域行政事務組合 管理者 宮 下 順一郎

事後調査結果報告書の縦覧

【事業者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地】

- ◆名称 下北地域広域行政事務組合
- ◆代表者の氏名 管理者 宮 下 順一郎
- ◆主たる事務所の所在地 青森県むつ市中央一丁目8番1号

【対象事業の名称、種類及び規模】

- ◆名称 下北地域広域行政事務組合汚泥再生処理センター整備事業
- ◆種類 一般廃棄物処理施設（汚泥再生処理センター）
- ◆規模 し尿及び浄化槽汚泥 日処理量 220キロリットル

【対象事業実施区域】

むつ市大字奥内字今泉68番地内

【関係地域の範囲】

むつ市大字奥内地区

【評価書の縦覧の場所、期間及び時間】

- ◆場所 ○大間町役場 住民福祉課
下北郡大間町大字大間字大間104番地
- 下北地域広域行政事務組合 廃棄物処理施設管理課（むつ衛生センター内）
むつ市大字奥内字今泉68番地
- ◆期間 平成22年5月17日（月）から平成22年6月16日（水）まで（土曜日及び日曜日を除く）
- ◆時間 午前9時から午後4時まで

お問い合わせ先

- ◆下北地域広域行政事務組合 廃棄物処理施設管理課
- 電話 0175(45)2011
- FAX 0175(26)2128
- E-mail:sm-haiki@city.mutsu.lg.jp

インフォメーション

子ども手当

子ども手当は、次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援するため、児童を養育している方に手当を支給する制度です。

※子ども手当を受けるためには申請が必要です。申請が遅れると遅れた月分の手当が受けられなくなりますので、ご注意ください。

支給対象

中学校修了まで（満15歳に達した日以後の最初の3月31日まで）の子どもを養育している方に支給されます。

手当額

子ども一人につき 13,000円（月額）

手当支給月

毎年、2月、6月、10月に前月分までが、指定された金融機関の口座に振込まれます。ただし、支給日が土・日・祝日の場合は、その前日の金融機関営業日に振り込まれます。

手続きの方法と必要なもの

大間町役場住民福祉課に次の書類を提出してください。
（4月1日付で該当になる世帯には4月中に各請求書を送付済みです。）

1人目の子どもが生まれた場合

1. 認定請求書 2. 請求者の健康保険証 3. 振込希望口座番号の分かるもの 4. 印鑑

2人目以降の子どもが生まれた場合

1. 額改定請求書 2. 印鑑

大間町へ転入された方

1. 認定請求書 2. 請求者の健康保険証 3. 振込希望口座番号の分かるもの 4. 印鑑

※認定請求書、額改定請求書は、窓口にて備え付けています。

※その他、必要に応じて書類の提出をお願いする場合があります。

受給開始月

請求書を提出された月の翌月分から

（なお、出産等やむを得ない理由で翌月のはじめに提出された場合、15日以内であれば、出生月に提出があったものとみなします。）

現況届の提出

毎年6月1日現在で受給資格のある方は、現況届を提出する必要があります。書類は毎年5月末ごろ該当する方に町から郵送しますので、大間町役場住民福祉課窓口へ提出してください。提出されない場合は、6月分以降の手当が支給停止になりますので、ご注意ください。

受給資格のある方で、次のような変更が生じた場合は必ず届出を

- ・町外に転出される場合（単身赴任の場合も含みます）
- ・扶養する子どもの数に変更があった場合
- ・金融機関や口座番号の変更を希望する場合
- ・公務員になった場合
- ・町内で転居した場合
- ・子どもの住所が変更になった場合
- ・受給者及び子どもの氏名が変更になった場合

届出先 大間町役場住民福祉課窓口 ☎0175-37-2111（内線25）



緑の募金に協力を

大間町緑化推進委員会

緑の募金



緑の募金期間 平成22年4月1日から5月31日

今年も家庭募金活動および各職場窓口への募金箱（どんぐり君）を設置して緑の募金活動を実施しますので、皆様方のご協力をお願いいたします。

≪昨年の募金総額512,466円は次のように活用させて頂きました≫

■青森県緑化推進委員会への交付金 281,856円

■大間町緑化推進委員会活動費 230,610円

【内訳】①学校等の花壇整備 ②公園等へ大山桜植樹 ③緑化推進委員会事務費等

皆さんありがとうございました。

🌿 大間温泉 🌿

海峡保養センター

■営業時間 午前9時～午後9時
☎37-4334

養老センター

*営業時間が変更になりました。

■営業時間 午前8時～午後9時
■今月の休館日
4日、11日、18日、25日
☎37-2411

特設行政相談所を開設します

春の行政相談週間に伴い、大間町では特設行政相談所を下記の日程で開設します。

- 苦情を直接申し出にくい…
 - どこへ申し出て良いかわからない…
 - 苦情を申し出たが、その措置に納得できない…
- など、お気軽にご相談ください。

記

- ◆日 時 平成22年5月20日(木) 9:30～15:00
- ◆場 所 大間町立公民館2階
- ◆相談担当者
 - ・行政相談員：川端 亜喜男
 - ・青森行政評価事務所相談官1名

わたしたちの町

平成22年3月末現在()前月比



	人 口	男	女	世 帯 数
総数	6,210(-55)	3,135(-34)	3,075(-21)	2,483(-18)
大間	4,742(-50)	2,403(-29)	2,339(-21)	1,931(-21)
奥戸	1,273(-4)	635(-4)	638(±0)	480(+4)
材木	195(-1)	97(-1)	98(±0)	72(-1)

戸籍の窓 3月届出分

「戸籍の窓」には大間町に住民登録をしている人の出生、死亡、結婚について記載しますが、個人のプライバシーを尊重する意味で載せてほしくない人は届出の際に係に申し出てくださることをお願いいたします。

お誕生 おめでとう



渋田 琉唯(和隆) 田中 莉麻(博樹)
廣谷 泉露(大介) 岩瀬 おうすけ(望)

編集室のひと一言

今月号から「広報おおま」を担当することになりました。不安なことは沢山ありますが、一番心配なのは写真撮影です。本当に写真のセンスがありませんので、せっかくのシャッターチャンスを逃してしまいそうで心配です。もし、いろんなイベントで心配そうな顔をしているカメラマンがいたら、それは新米カメラマンの私だと思ってください。何かとみなさんにはご迷惑をおかけするかもしれませんが、広報担当として早く一人前になれるように頑張りたいと思います。どうぞよろしくお祈りします。

ご結婚 おめでとう



(山 本 昌 平(大間町)
宮 野 マリヤ(大間町)

おくやみ 申し上げます



傳法みよゑ 79歳 伊藤 久 59歳
佐々木ゆき 86歳 穂積太器治 50歳
米持 みす 73歳 山田庄五郎 88歳

広報 **おおま** 第505号

発行日：2010年5月1日

発行：大間町 編集：企画経営課

〒039-4601 青森県下北郡大間町大字大間字大間104番地

☎(0175)37-2111 HPアドレス <http://www.net.pref.aomori.jp/ooma/>

印刷所：協同印刷工業株式会社